

(一社)日本木材学会
第70回 鳥取大会公開シンポジウム

心に寄り添う 仕事の世界

— 自然素材との対話と調和 —



Christian Fuchs

クリスチャン・フックス クラヴィコード(鍵盤楽器)職人



Hidetoto Ishida

石田 秀登 バンブーロッド(釣り用竹竿)職人



Kaori Fujimoto

藤本 かおり 木地師

参加無料

申し込み不要

手話通訳あり

2020 3.17 [火]

〈時間〉14:30 ~ 17:00

〈会場〉とりぎん文化会館 小ホール

鳥取県鳥取市尚徳町101-5

森林分野CPD(2.5CPD時間)、土木学会CPD(2.2単位)、
建築士会CPD(2時間)認定講座

〈主催〉(一社)日本木材学会
〈共催〉NPO法人 木の木 / 鳥取大学 / 公立鳥取環境大学 / 鳥取県 /
(地独)鳥取県産業技術センター
〈後援〉(公社)土木学会木材工学委員会 / 鳥取県森林組合連合会 /
鳥取県木材協同組合連合会 / 鳥取県木材工業研究会 /
(一社)鳥取県建築士会 / (一社)鳥取県建築士事務所協会
〈協賛〉サントリーホールディングス株式会社

【お問い合わせ先】

第70回日本木材学会大会実行委員会 大会事務局

〒689-1111 鳥取県鳥取市若葉台北1-1-1 (公立鳥取環境大学・環境学部 佐藤伸)

TEL: 0857-38-6767 E-mail: s-sato@kankyo-u.ac.jp

心に寄り添う 手仕事の世界

— 自然素材との対話と調和 —

2020 3.17 [火]

〈時間〉 14:30 ~ 17:00 手話通訳あり
〈会場〉 とりぎん文化会館 小ホール

参加無料 申し込み不要

暮らしや時間に追われる日々を過ごしている私たちですが、本来人間が持っていた「自然素材と対話・調和する力」は忘れずにいたいものです。

このシンポジウムでは、世界的に活躍している各界のアーティストをお招きし、技術や創作への想いを語っていただきます。手仕事によって生み出される作品は、アーティストと私たちを結び、心にそっと寄り添ってくれます。この機会に、自然素材や手仕事の素晴らしさ、自然素材と対話・調和することの大切さを学び、「心に寄り添う手仕事の世界」を体感して下さい。

ACCESS — 会場アクセス —



〈会場〉 とりぎん文化会館 小ホール
鳥取県鳥取市尚徳町101-5

会館駐車場の利用は無料ですが、駐車台数に限りがあります。公共交通機関をご利用ください。



TIME SCHEDULE — タイムスケジュール —

14:30 開会 主催者・来賓挨拶
一般社団法人日本木材学会会長 船田 良
林野庁長官 本郷 浩二様

第一部 ~とっとり・ものづくり編~
〈講演Ⅰ〉
竹がつなぐ人と自然との対話

講師 石田 秀登氏
バンブーロード(釣り用竹竿)職人



〈講師プロフィール〉 鳥取県日野郡日野町在住。フライフィッシング用バンブーロードビルダー(西洋式毛バリ釣り竹竿製作者)。1988年創業。日本や中国の竹を素材に独学でバンブーロードの製作を続け、総製作本数は700本以上にのぼる。釣り竿としての機能だけでなく、工芸品としても美しい外観をもつ作風に、日本国内外のファンも多い。現在、注文から納品まで約1年待ちで、10年ほど前からアメリカのアンティークタックルショップからも常に注文が入るほど、海外でも高く評価されている。

15:10 〈講演Ⅱ〉
生活(暮らし)に寄り添う、
心地よい木工品づくり

講師 藤本 かおり氏 木地師



〈講師プロフィール〉 鳥取県鳥取市出身。大学で建築を学んだ後、岐阜県立高山高等技術専門学校で木工の基礎を学ぶ。家具・建具屋で勤務の後、帰郷。鳥取県伝統工芸士の木地師・山根廣氏に師事。また、兵庫県山崎町の伝統京蒔絵師・武野恭永師に漆芸を学ぶ。2007年に独立し鳥取市河原町に「工房このか」を設立。木工職人として木地を挽くことから塗りまでを一貫して行う。最近は樹木の魅力や大切さを広く伝えたいと、木育にも取り組んでいる。日本各地で地域の独自性や技術を生かし、新しいものづくりに挑む「匠」応援する「LEXUS NEW TAKUMI PROJECT 2018」に選定。

15:45 休憩 -15分-

16:00 第二部 ~音づくり編~
〈講演Ⅲ〉
心に触れ時代を越えて
共鳴する木の音色 ※日独通訳あり

講師 クリスチャン・フックス (Christian Fuchs) 氏
クラヴィコード(鍵盤楽器)職人



〈講師プロフィール〉 ドイツ フランクフルト在住。バロック時代から続く歴史的な古楽器製作者。古い楽器のもつ音色に魅了され、厳選した素材、伝統的な製作手法、独自の感性で1981年にクラヴィコード、チェンバロの製作を開始。現在ヨーロッパの第一線で活躍する音楽家の演奏活動や音楽作品制作に広く採用されている。日本人音楽家とも交流がある。

講師 白井 雅美氏 チェンバロ・クラヴィコード奏者



〈講師プロフィール〉 栃木県宇都宮市在住。東京音楽大学ピアノ科卒業。プレーメン国立芸術大学古楽科(ドイツ)で古楽器チェンバロを学ぶ。フィンランドにて古楽器クラヴィコードの名手ミクローシュ・シュバニの元でクラヴィコードを学ぶ。帰国後はチェンバロ・クラヴィコードによる国内外音楽家との共演、数々の音楽祭出場等の演奏活動、また、後進の指導にあたる。バロック音楽研究所「バッハの学校」講師。

17:00 終了

※各講演時には講師紹介と質問(若干名)を含みます。
※17:00以降に20分程度、楽器の関近での見学と、演奏を聴く機会を設けます。(自由参加)